

問1 台風が近づいて強い風や大雨になると、どのようなことが起こるおそれがありますか。

問2 積らん雲には、どのような雨を降らせるという特徴がありますか。

問3 宇宙にある人工衛星から地球を撮影した、雲の様子を表す画像のことを何といいますか。

問4 冬に、日本海側で雪をふらせたあとの乾燥した風が山をこえてふいてくるため、晴れる日が多くなるのはどこの天気ですか。

問5 晴れた日によく見られ、別名「わた雲」とも呼ばれる雲の名前は何ですか。

問6 雲の画像において、台風はどのような形に見えますか。

問7 天気のことわざで、夕焼けが見えるとき、次の日の天気はこうなると言われていますか。

問8 台風が通りすぎたあとの「風や雨」の様子について、正しく説明しているものはどれですか。

問9 天気に関する言い伝えでは、昔の人はどのようなものを見て天気を予測していましたか。

問10 台風は災害をもたらすだけでなく、大雨を降らせることで、私たちの生活にどのような良い影響を与えることがありますか。

問11 気象衛星の画像は、どこからの情報をもとにして、何を表したのですか。

問12 空に雲がたくさんかかっている地域では、どのような天気になることが考えられますか。

問13 「ツバメと雨の言い伝え」では、ツバメがどのように飛んだときに雨が降ると言われていますか。

問14 日本付近の雲の動きにともなって、天気はどのように変化していきますか。

問15 日本付近の雲は、ふだんどの方角からどの方角へと動いていますか。

問16 台風の目の部分では、天気や風の様子はどのようになっていることが多いですか。